

Zoom 開催

令和3年度災害ボランティア研修会

通訳者の目から見た 災害時の外国人被災者対応

災害時の相談窓口では、不安をかかえた多くの外国人からの相談が集中することが予想されます。今回の講座では、東日本大震災時に外国人支援を行った講師から当時の体験をお話しいただきます。ぜひご参加ください！

開催日時 ※参加費無料

令和4年2月24日(木) 13:30~16:30

内容

災害時にボランティア通訳として活動する時には、様々な悩みを抱えた外国人の方々を支援する必要があります。その際、言語ボランティアとしてどのように対応するかがとても重要になります。

被災してショックを受けた外国人の人たちにどのように接すれば、落ち着いて話を聞き出せるか、情報を伝えられるかなど、現場でのノウハウや注意点などをお聞きします。

講師のお二人には、東日本大震災で仙台市災害多言語支援センターのコーディネーターと言語ボランティアとしてご苦労をされた経験をもとに、具体的な事例をお示しいただきながら、どのようなことに注意したら良いか、また普段からどのような勉強をしたらよいかなどについてアドバイスいただきます。

開催方法

Zoom によるオンライン開催

講師

(公財) 仙台観光国際協会 国際化事業部長 須藤伸子氏

1991年入職。多文化共生の地域づくりを目的とした事業の企画運営や、外国人住民に関する相談業務などに従事。2011年の東日本大震災では、仙台市災害多言語支援センターで外国人被災者の支援活動を行いました。

(公財) 仙台観光国際協会 災害時言語ボランティア 遠藤弘望氏

中国出身。2011年の東日本大震災時にボランティア通訳として活躍されました。現在も、災害時言語ボランティアとして、防災訓練での通訳や研修会での体験発表を行っています。

対象 ※オンライン受講ができる方
愛知県国際交流協会の登録ボランティア
県内市町村及び市町村国際交流協会の登録ボランティア

定員

30名

※申込み多数の場合抽選としますが、定数に満たない場合は引き続き受け付けます。

参加する際の注意事項

- ・カメラ・マイクの装備された PC、iPad、タブレット、スマートフォン等をご用意ください。
- ・Wi-Fi 等のネット環境をおすすめします。
(モバイル通信では追加料金が発生する可能性がありますのでご注意ください)
- ・研修会当日は、参加通知の際にお送りするアドレスにアクセスし、Zoom ミーティングに入室してください。
- ・画面の録画および他の SNS 等へのアップロードはお控えください。
- ・申込者以外の方にミーティングアドレス、ID、パスコードを教えないでください。
- ・万が一、システムのトラブルなどで会議から離脱してしまった場合、同じミーティングアドレス、ID、パスコードを使って再度入室してください。
- ・講座はライブでのみ行い、アーカイブ等は残りません。

※当研修会に参加された当協会登録ボランティアの方には、当協会にて開催予定の「災害時における外国人相談対応訓練」へのご参加のお声がけをさせていただきます場合があります。

～災害ボランティア研修会 申込方法～

①Eメールの件名に「災害ボランティア研修会」と記入してください。

②本文に、(1)～(4)を記載して、koryu@aia.pref.aichi.jp へてにお申し込みください。

(1) お名前

(2) ご所属のボランティア登録団体とボランティアの種類(語学、ホームステイなど)

(3) 電話番号

(4) Eメールアドレス

③申込締切:令和4年2月13日(日)

※2月18日(金)までに、参加の可否と Zoom 参加用アドレスをメールでご連絡します。
連絡がない場合は、下記の連絡先までお問合せください。

問合せ・申込先

公益財団法人愛知県国際交流協会 交流共生課 交流担当

TEL: 052-961-8746 Eメール: koryu@aia.pref.aichi.jp